

政務活動費実績報告書

令和6年12月26日

（宛名）久慈市議会議長

申請者名 濱 欠 明 宏



政務活動費の交付に関する条例第8条の規定により、次のとおり報告します。

使 途	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費
	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務所費
実施期間	令和6年10月15日～令和6年10月18日				
実施場所	北海道勇払郡むかわ町、北海道新冠群新冠町、北海道帯広市				
参加者名	濱欠明宏（くじ未来会議、新政会と合同視察）				
実績額	95,560円				
内 容	<p>共通したテーマを「まちづくり」とし、北海道勇払郡むかわ町、北海道新冠群新冠町、北海道帯広市の3市町を視察した。</p> <p>○10月16日 北海道勇払郡むかわ町穂別総合支所 視察内容：「恐竜ワールド構想の取り組みについて」</p> <p>【概要】</p> <p>経済恐竜ワールド戦略室の職員から「むかわ町の恐竜化石を活かしたまちづくり」の説明、「むかわ竜」や「アンモナイト」等の化石が展示されている「むかわ町立穂別博物館」を視察した。</p> <p>むかわ町では、年間100億円程度の予算から約20億円を新博物館の建設に投資し、観光客および交流人口の拡大を図っている。</p> <p>【提言】</p> <p>当市でも何か一つの的を絞って、市の魅力をPRし支援するほうが効果的と感じた。また、博物館には所狭しと化石が鎮座していたり、化石採取体験や恐竜グッズなど、まちづくりのビジョンが「恐竜推し」で一貫している。当市においても、行政と市民が一丸となれるビジョンの構築</p>				

が必要と考える。

○10月16日 北海道新冠群新冠町 有限会社日高軽種馬育成公社

視察内容「馬産振興産業について」

【概要】

有限会社日高軽種馬育成公社は、十分な放牧地を確保できない農家の実情を補うため1972年に設立された。同センターでは調教に必要な設備を完備し、優れた育成技術により生産農家の経営安定に寄与しているところである。また、当市出身の騎手も活躍していることや市内でも生産に携わっている方々もあることから、今後の馬産振興施設として可能性及び企業誘致などの可能性を感じたところである。

【提言】

先日、遠野市でJRAの引退馬を150頭受入れ、繋養していくニュースがありました。競走馬はファンも多く、観光資源としてとても魅力的で、当市でもこれに参画できないかと考えている。そのための場産地視察を行ったが、施設は丘陵地帯に存在し起伏がかなり激しくとも牧場として機能しており、土地の高低差が激しい当市でも可能ではないかと感じた。今後も精査していき、新たな産業開発を生み出したい。

○10月17日 北海道帯広市役所

視察内容：「市街地活性化の取り組みについて」

【概要】

帯広市役所にて、商業労働課の職員から「帯広市の概要」および「第3期帯広市中心市街地活性化基本計画」について説明を受けた。

帯広市では、郊外の開発が進み、中心市街地の人口が16,000人（昭和30年）から2,834人（令和5年）となっており、いわゆるドーナツ化現象が起きている。

【提言】

中心市街地活性化に向けいろいろな事業を行っているが、その中でも

「起業家がつながる拠点運営事業」や「十勝の起業家磨き上げ事業」などは、当市においても若者人口を増やす政策として参考になるもので、執行部と議論を深めたいと感じた。

3市町を視察を行い、各々の計画や課題について質問させていただき、とても参考になる有意義な意見交換ができた。

これらを如何に久慈市に落とし込めないか考えていきたい。

北海道勇払郡むかわ町



北海道勇払郡むかわ町

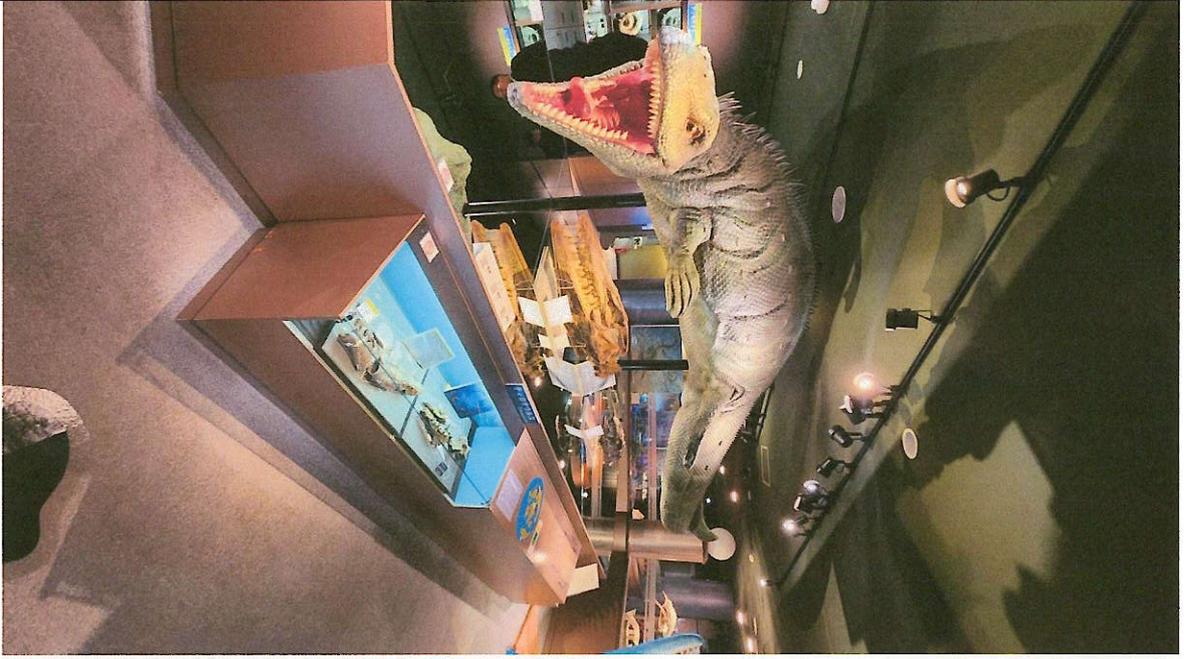


経済恐竜ワールド 戦略室

むかわ町立穂別博物館



むかわ町立穂別博物館



北海道新冠郡新冠町（有限会社日高軽種馬共同育成公社）





北海道帯広市



視察経費内訳

	月日	金額	内訳
1	10月15日	84,500	交通費（バス代等一式）86,500円 ✓ ただし（保険料1,000円＋取扱料1,000円）×1人 分＝2,000円は除く。 ✓
2	10月16日	11,060	帯広市宿泊代11,060円 ✓
	計	95,560 ✓	

領 収 書

№ 022133

久慈市議会 滝沢明宏様

令和 6 年 11 月 8 日

金 額							
		7	8	6	5	0	0

但し 10/5 ~ 10/8 迄の交通費として
上記の金額正に領収いたしました



内 訳	営業品目
現金	バス
10%対象 78636	旅行業
8%対象	レンタカー
消費税 7864	

三 陸 観 光 バ ス

三陸観光株式会社

岩手県久慈市小久慈町第35地割35番地

TEL (0194) 52-2435

FAX (0194) 52-2146

登録番号 T4400001007966

係 印
甲平



ご利用明細書



PREMIER HOTEL
-CABIN-
帯広

■お名前 Name
濱欠 明宏 様

北海道帯広市西1条南11丁目
TEL 0155-66-4205
登録番号 T7430001060877

■Room No. 428 ■Person 1 ■Arrival Date 24/10/16 ■Departure Date 24/10/17 ■Issued 24/10/16

日付 Date	お部屋番号 Room No.	摘要 Reception	ご利用(お支払い)金額 Charge/Payment
10/16	428	ご宿泊代	11,060
		小計	11,060
		10%対象 (内消費税)	¥11,060 ¥1,005

068431DB 172

ご請求金額
Balance Due

11,060

ご署名
Signature

※印がついている商品は軽減税率対象となります。

DP

会社名
Company

ご住所
Address

1/1

068431DB 172

領収書
Receipt

2024年 10月 16日

ご芳名 濱欠 明宏 様
Name

10%対象 ¥11,060
(内消費税 ¥1,005)

取 入
印 紙

¥11,060-

但しご利用代として

プレミアホテル -CABIN- 帯広 [株式会社ケン・ホテルマネジメントキャビン北海道]
北海道帯広市西1条南11丁目 TEL 0155-66-4205
登録番号 T7430001060877



御見積書

行程表No: 003325

作成日: R6.9.13

久慈市議会 くじ未来会議・新政会視察旅行様

岩手県知事選後旅行業 第2種-173号
 三陸観光株式会社
 本社営業所
 〒028-0071 岩手県久慈市小久慈町35-35-1

コース名: 北海道視察旅行「4日間コース」

TEL:0194-52-2435 FAX:0194-52-2146

方面: 道東

期日・日程	令和6年10月15日(火) 3泊4日				
総人数	9名	大人	9名	小人	0名

責任者	担当者	

項目	単価	数量	金額	備考
貸切バス代(小型バス)	400,000	1	400,000	1台 円
〃	40,000	1	40,000	消費税
深夜早朝割増料金	22,000	1	22,000	@22,000×1台
八戸発(22:00)シルバーエイト[◆]	12,000	8	96,000	船舶運賃「2名1室」全4R
〃	9,000	1	9,000	船車券
〃	91,880	1	91,880	船舶車両運賃「往復」
苫小牧発(21:15)シルバープリン	10,800	8	86,400	船舶運賃「2名1室」全4R
〃	8,100	1	8,100	船車券
—交通費 計—			753,380	
旅行傷害保険	1,000	9	9,000	477 万円
—諸費用 計—			9,000	
旅行取扱料金	1,000	9	9,000	

御一人様料金	¥85,708	総合計	¥771,380
--------	---------	-----	----------

上記代金は見積書作成現在で計算されております。
 運賃料金等の改訂または人数の変更があった場合には代金は変更されます。
 旅行取扱料金は旅行業法で定められています。